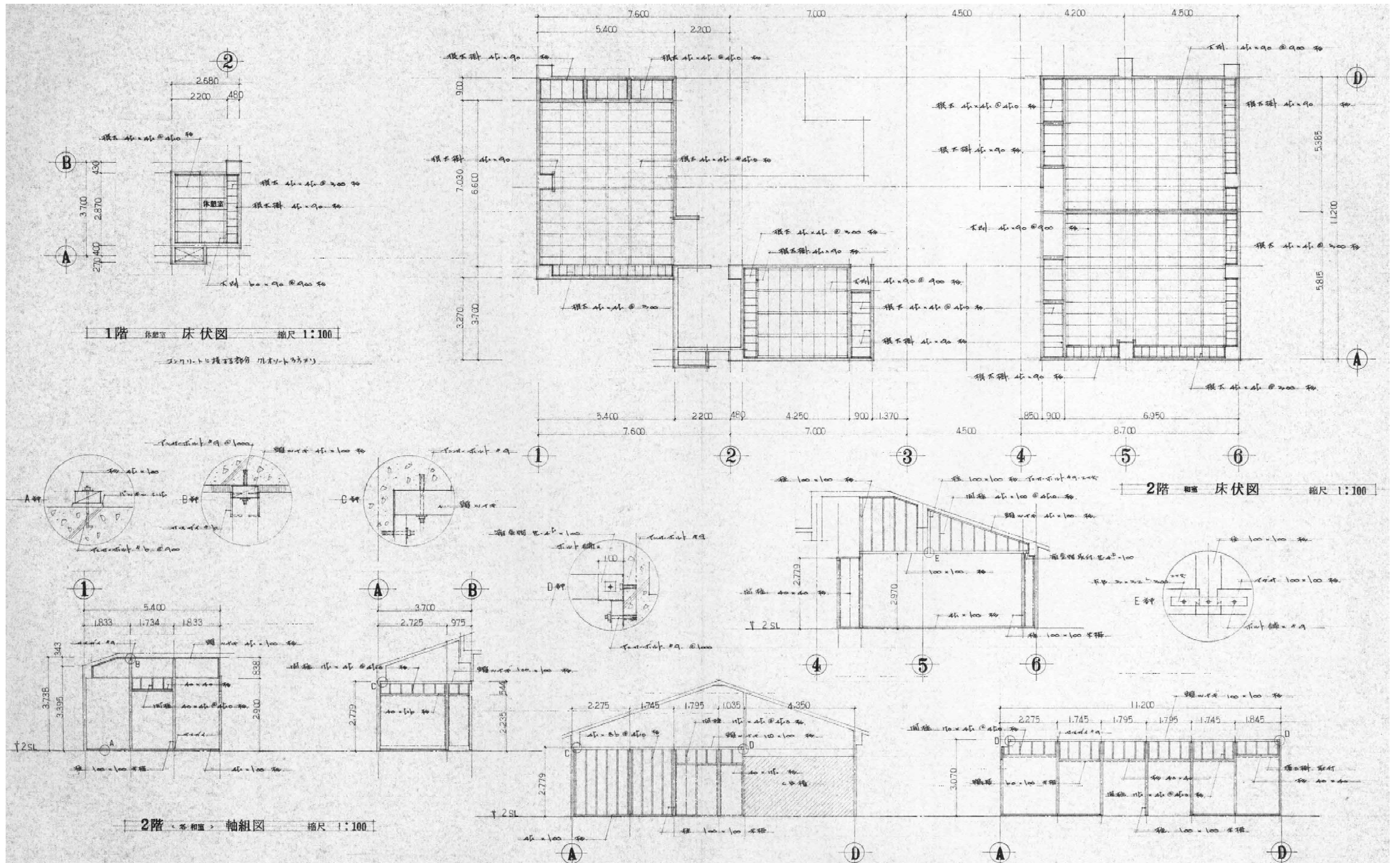
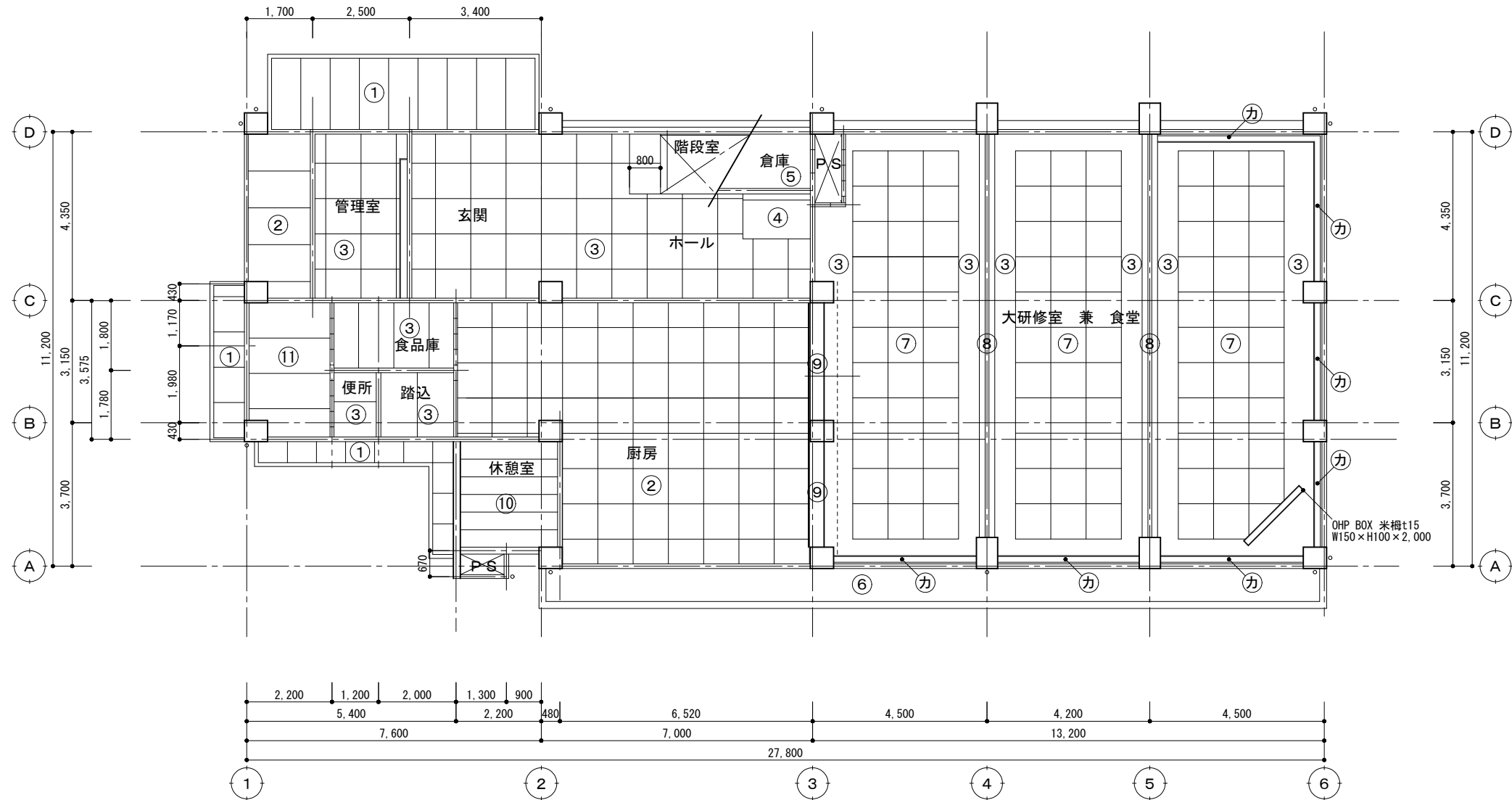




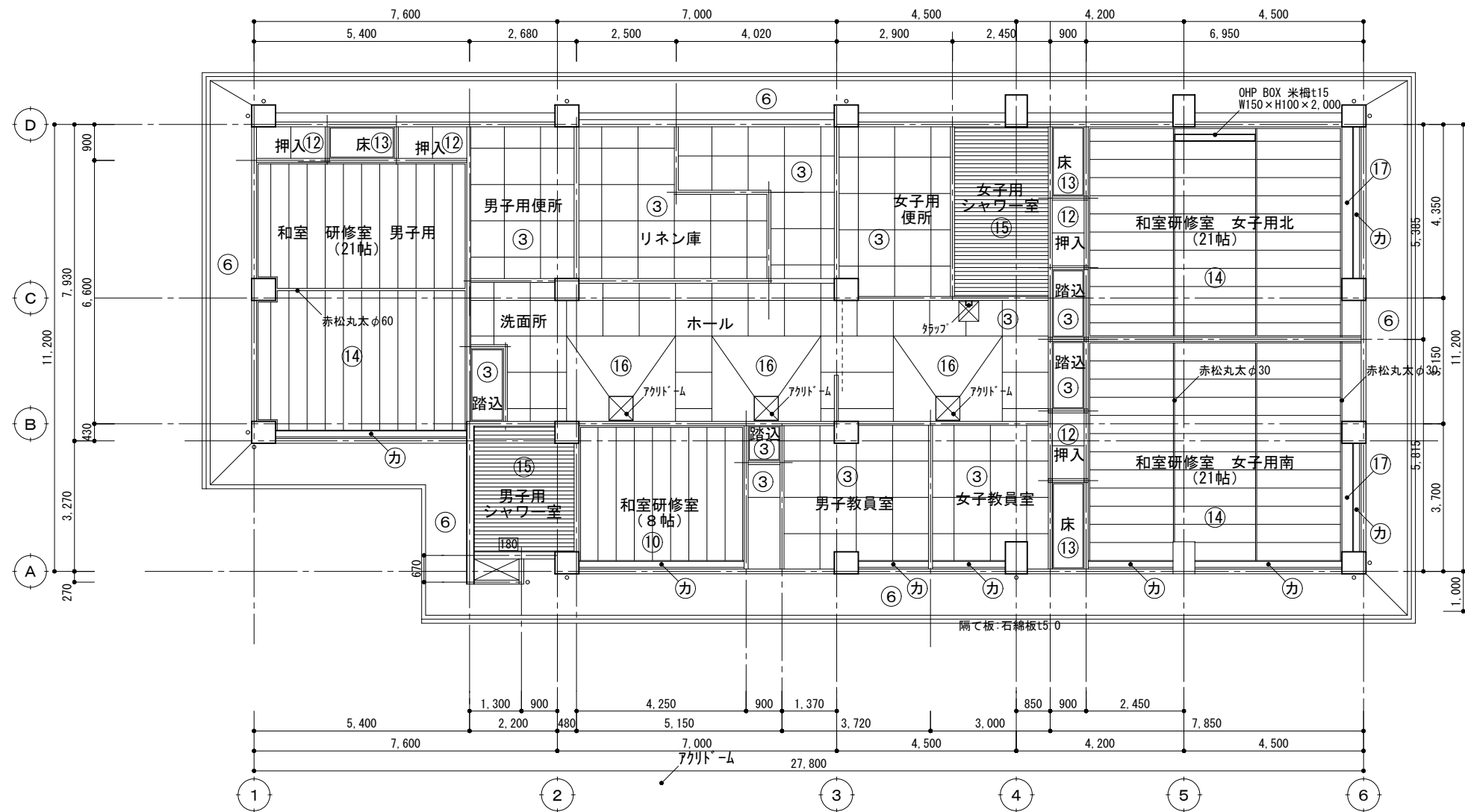
徳島県土木整備部営繕課 設計 R6.12 竣工	工事名 R7 営繕 鳴門渦潮高等学校養護キャンパス 鳴・撫養 セミナーハウス解体工事 (担い手確保型) 図面名 床伏図・軸組図	図面番号 A-25 縮尺 A2:1/100 A3:1/141	株式会社 岡島建築事務所 1級建築士登録 第344068号 瀬尾 卓芳
-------------------------------	---	--------------------------------------	---



1 階平面図 1/100

符号	仕上表
①	コンクリート打放シ アクリルシン吹付
②	石綿セメント板t15(7ｽｽﾞｽﾄ含有建材) 底目地張 VP
③	ﾌﾞﾗｽﾀｰﾎﾞｰﾄﾞt9(7ｽｽﾞｽﾄ含有建材) 底目地張 EP
④	珪藻金ｺﾞﾃﾞｲ押え AEP
⑤	コンクリート素地
⑥	コンクリート打放シ アクリルシン吹付
⑦	せん孔ﾌﾞﾗｽﾀｰﾎﾞｰﾄﾞt9(7ｽｽﾞｽﾄ含有建材) 底目地張 EP
⑧	梁型珪藻金ｺﾞﾃﾞｲ押え AEP
⑨	ﾎﾞﾘｰ合板張
⑩	杉桎ﾗｯﾝﾍﾞﾆｰ張
⑪	木毛セメント板t25
力	ｶｰﾃﾝBOX 米柵t20 W150×H100

	徳島県県土整備部営繕課		工事名	R7 営繕 鳴門渦潮高等学校撫養キャンパス 鳴・撫養 セミナーハウス解体工事 (担い手確保型)	図面番号	A-26	株式会社 岡島建築事務所 1級建築士登録 第344068号 瀬尾 卓 芳
	設計	竣工	図面名	1 階天井伏図	縮尺	A2:1/100 A3:1/141	
	R6.12						

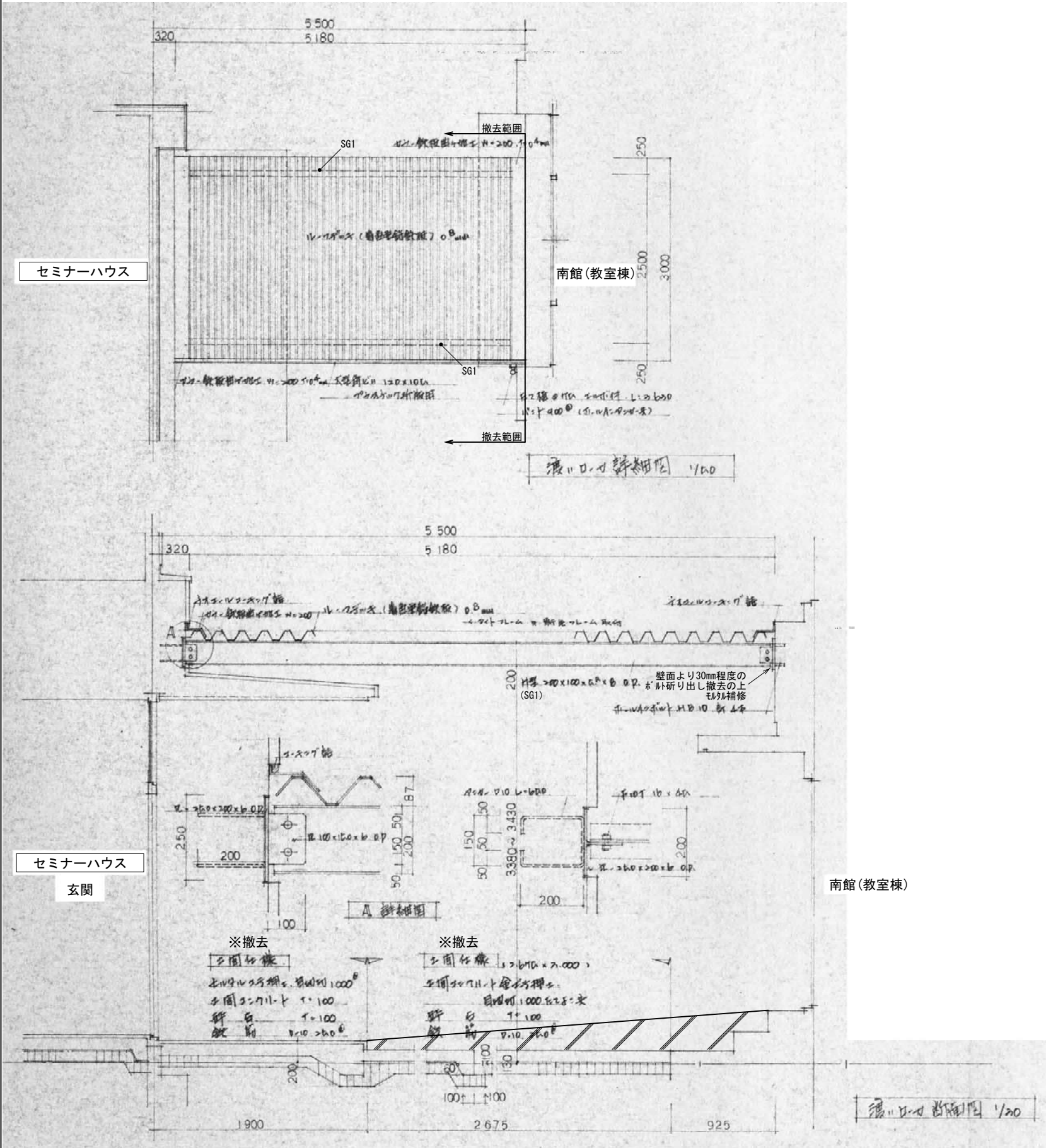


2 階平面図 1/100

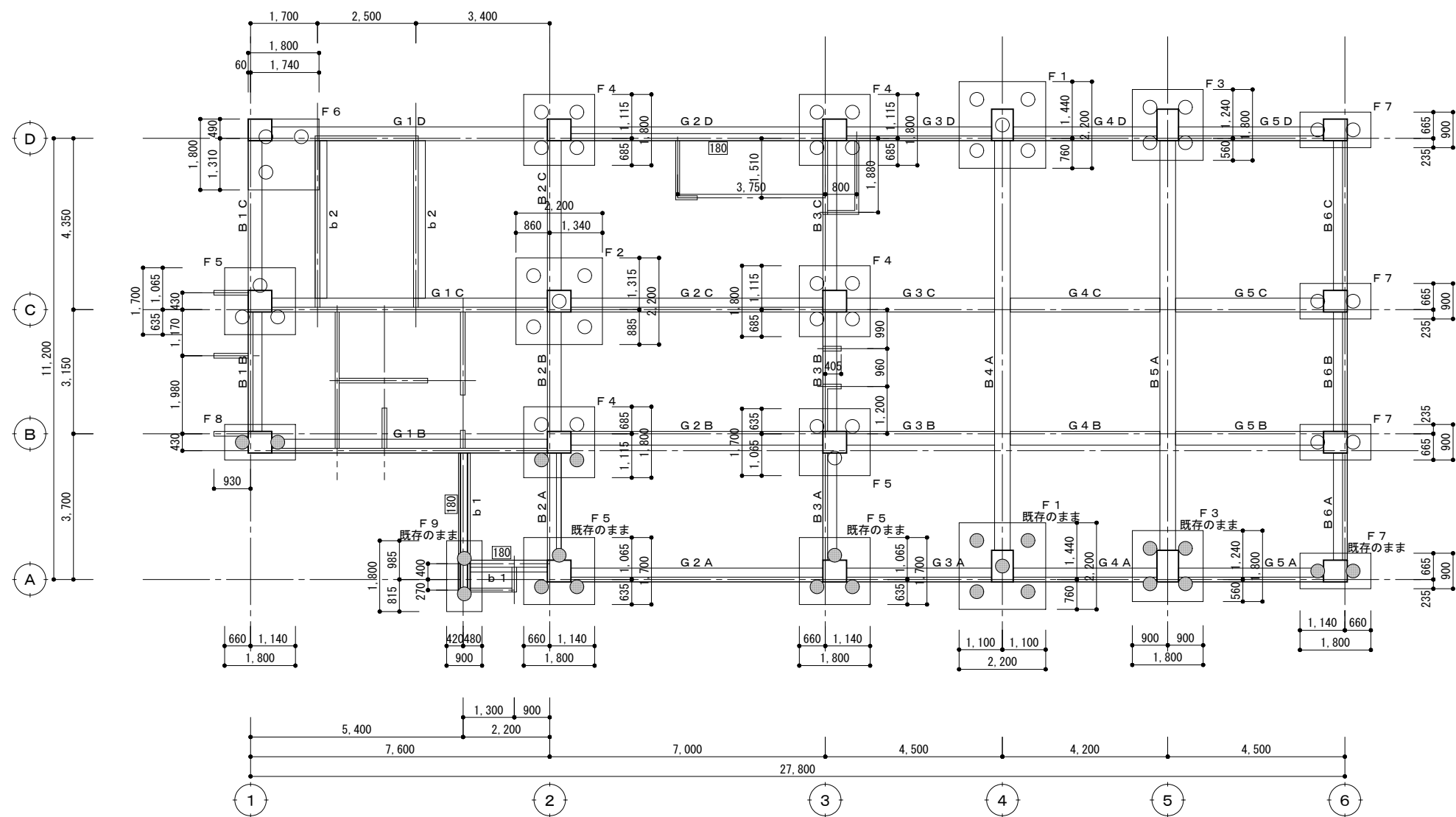
符号	仕上表
③	ガラスボード t9 (7スレ スト含有建材) 底目地張 EP
⑥	コンクリート打放シ アクリルシ吹付
⑩	杉板ラワンベニヤ張
⑫	ラワンベニヤ t4
⑬	ガラスボード t12 (7スレ スト含有建材) クロス張 (7スレ スト含有建材)
⑭	化粧ロッキング板張 t9 (杉板) (7スレ スト含有建材)
⑮	硬質塩ビ製天井板張
⑯	ガラスボード t9 (7スレ スト含有建材) 寒冷紗張 VP
⑰	ガラスボード t12 (7スレ スト含有建材) ビニルクロス張 (7スレ スト含有建材)
カ	カーテンBOX 米桐 t20 W150×H100

符 号	場 所 名 称	7 男子・女子用便所・シャワー室 WD 片引きフラッシュ戸	8 男子用便所 WD トイレブース	9 女子用便所 WD トイレブース	10 和室研修室(21帖) 踏込 WD 片引き格子戸 (たて格子30@)	11 リネン庫 WD 引違いフラッシュ戸	12 和室研修室(8帖) 踏込 WD 片引き格子戸 (たて格子30@)	13 ホール WD 片開きフラッシュ戸	14 和室研修室(21帖) 踏込 WD 片引き格子戸 (たて格子30@)
姿 図									
	見 込	36	36	36	30	36	30	36	30
	数 量	4ヶ処	1ヶ処	1ヶ処	1ヶ処	1ヶ処	1ヶ処	2ヶ処	2ヶ処
	ガラス 仕 上	型ガラス4 ホリ合板貼	— ホリ合板フラッシュ	— ホリ合板フラッシュ	米柵CL	型4 片面ホリ合板、片面ラワンベニヤ OSN	米柵CL	型ガラス4 ホリ合板貼	米柵CL
付属金物		引手、ステンス敷居1.5、戸車	ラバードリーセン、ラバードリーストライク、ラッチ錠、引きどっこ、足元金物(T型) ステンス頭カギ (C-40×20)		引手、ステンス敷居1.5、戸車	引手、ステンス敷居1.5、戸車	引手、ステンス敷居1.5、戸車	ロック錠、丁番、ドアチェック、戸当り	引手、ステンス敷居1.5、戸車
備 考									
符 号	場 所 名 称	1 和室研修室(21帖) F ランタ付き引違いワス	2 和室研修室(21帖) F 引違いワス	3 和室研修室(8帖) F 片引きワス	4 和室研修室(8帖) F 3枚引違いワス	5 和室研修室(21帖) F 引違いワス	6 和室研修室(21帖) F 引違いワス	7 和室研修室(21帖) F 引違いワス	
姿 図									
	見 込	21	21	21	21	21	21	21	
	数 量	2ヶ処	1ヶ処	1ヶ処	1ヶ処	2ヶ処	2ヶ処	1ヶ処	
	ガラス 仕 上	クロス貼、枠カシュー塗	クロス貼、枠カシュー塗	クロス貼、枠カシュー塗	クロス貼、枠カシュー塗	クロス貼、枠カシュー塗	クロス貼、枠カシュー塗	クロス貼、枠カシュー塗	
付属金物		引手	引手	引手	引手	引手	引手	引手	
備 考									

					徳島県土整備部営繕課		工事名	R7 営繕 鳴門渦潮高等学校撫養キャンパス 鳴・撫養 セミナーハウス解体工事 (担い手確保型)	図面番号	A-29	株式会社 岡島建築事務所 1級建築士登録 第344068号 瀬尾 卓 芳
					設計	竣工	図面名	建具表 2	縮尺	A2:1/100 A3:1/141	
					R6.12						



徳島県県土整備部営繕課		工事名	R7 営繕 鳴門渦潮高等学校撫養キャンパス 鳴・撫養 セミナーハウス解体工事 (担い手確保型)	図面番号	A-30	株式会社 岡島建築事務所 1級建築士登録 第344068号 瀬尾 卓芳
設計	竣工	図面名	渡り廊下詳細図	縮尺	A2:1/30 A3:1/42	
R6.12						



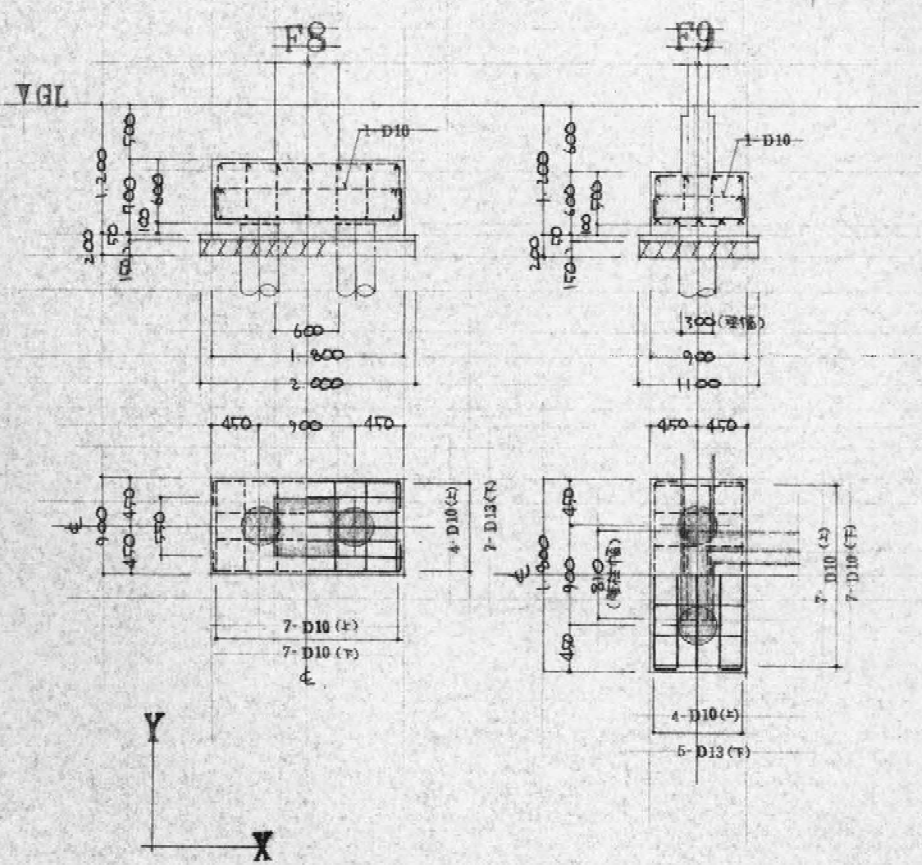
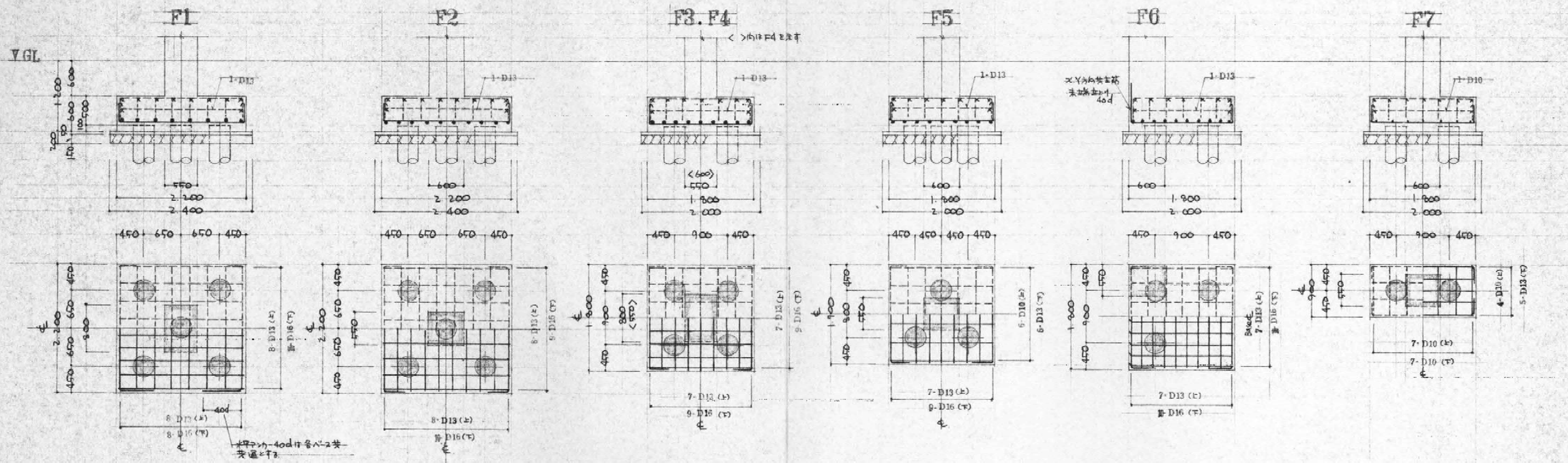
基礎伏図 1/100

特記事項
(1) 杭はRC杭350φ L=6.0M 7-スカー-モル注入工法
杭設計長期耐力20t/本
●線路際杭 既存のまま(23本)
(2) 杭総本数は66本(撤去43本・既存のまま23本)
(3) 土間仕様は土間コンクリート厚100、砕石地業厚100 土間鉄筋D10-250@ (ﾀﾞｲﾔｸﾞﾗﾑ ﾏｲﾌﾟ) (建物内部は特記なき限り土間コンクリートとする)
(4) 厚さ記入なきRC壁は全て厚120
※「符号 既存のまま」以外の地中梁・杭は全撤去とする。

徳島県土木整備部営繕課		工事名	R 7 営繕 鳴門渦潮高等学校撫養キャンパス 鳴・撫養 セミナーハウス解体工事 (担い手確保型)	図面番号	A-31	株式会社 岡島建築事務所 1級建築士登録 第344068号 瀬尾 卓 芳
設計	竣工	図面名	基礎伏図・杭伏図	縮尺	A2:1/100 A3:1/141	
R6.12						

基礎配筋図 縮尺 1:5.0

特記事項
(1) 基礎H記入部分にF1~F9 (2) 基礎下は中コンクリート (3) 制基礎使用 150 (4) 破線は上配筋を示す

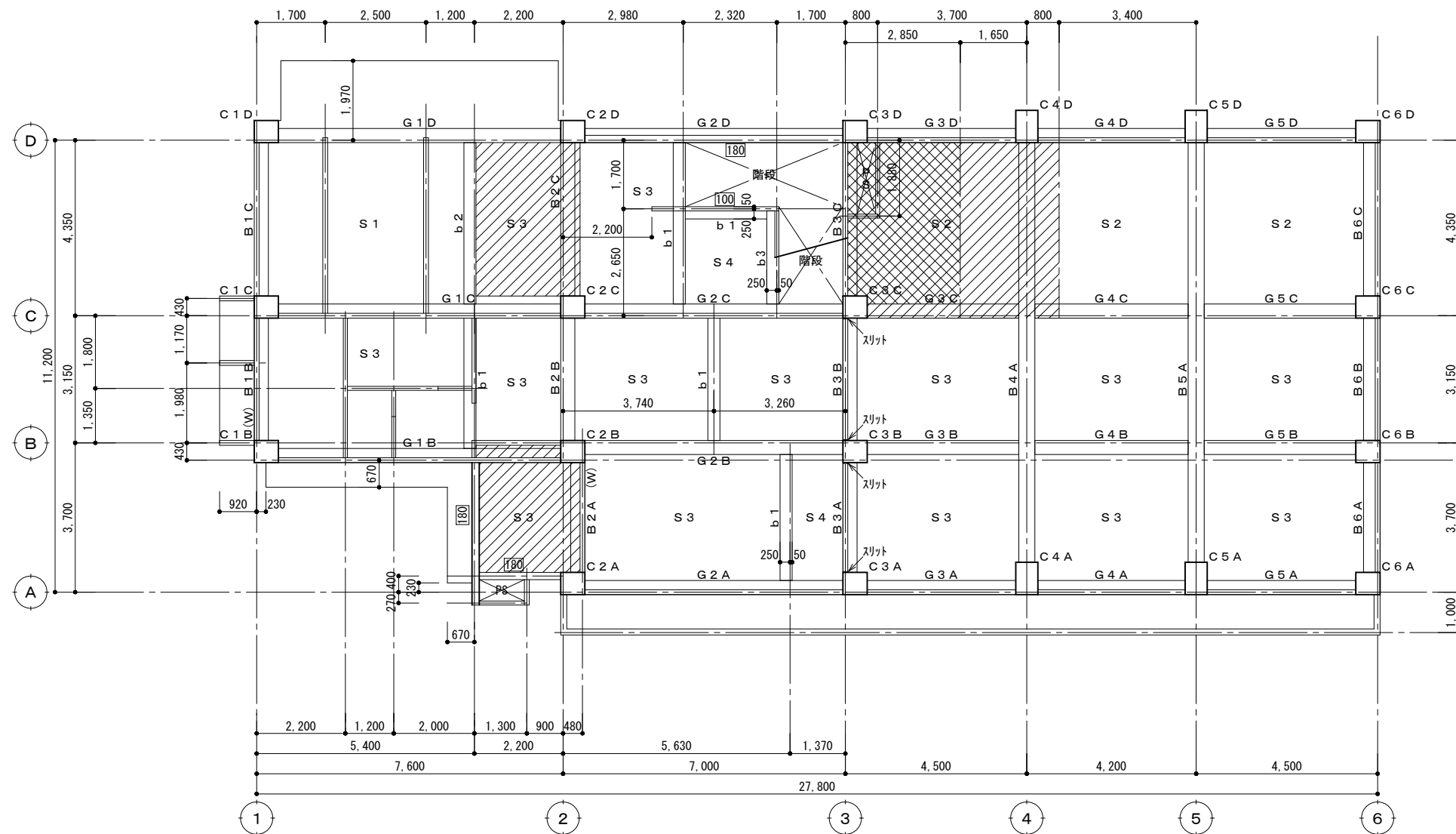


地中梁配筋図 縮尺 1:5.0

符号	G2A	G3A	G4A, G5A, G1B~G5B G1C~G5C, G1D~G5D	B1B, B1C, B2A, B2C B3A~B3C, B6A, B6B	B2B	B4A, B5A
寸法	350 × 1,100 (1,000)	350 × 1,100 (1,000)	350 × 1,100 (1,000)	350 × 1,100 (1,000)	350 × 1,100 (1,000)	400 × 1,100 (1,000)
位置	(a) 端部 中央 (b) 端部	(a) 端部 中央 (b) 端部	(a) 端部 中央 (b) 端部	(a) 端部 中央 (b) 端部	(a) 端部 中央 (b) 端部	(a) 端部 中央 (b) 端部
上端筋	4-D22 3-D22 3-D22	3-D22 3-D22 3-D22	3-D22 3-D22 3-D22	3-D22 3-D22	4-D22 3-D22 3-D22	4-D22 3-D22
下端筋	3-D22 3-D22 4-D22	4-D22 3-D22 3-D22	3-D22 3-D22 3-D22	3-D22 3-D22	4-D22 3-D22 3-D22	4-D22 3-D22
スタップ	D10 200 ^φ	D10 200 ^φ	D10 200 ^φ	D10 200 ^φ	D10 200 ^φ	D10 175 ^φ

符号	B6C	b1, b2
寸法	350 × 1,100 (1,000)	300 × 1,100 (1,000)
位置	(a) 端部 中央 (b) 端部	(a) 端部 中央 (b) 端部
上端筋	3-D22 3-D22 4-D22	3-D19 3-D19
下端筋	4-D22 3-D22 4-D22	3-D19 3-D19
スタップ	D10 200 ^φ	D10 200 ^φ

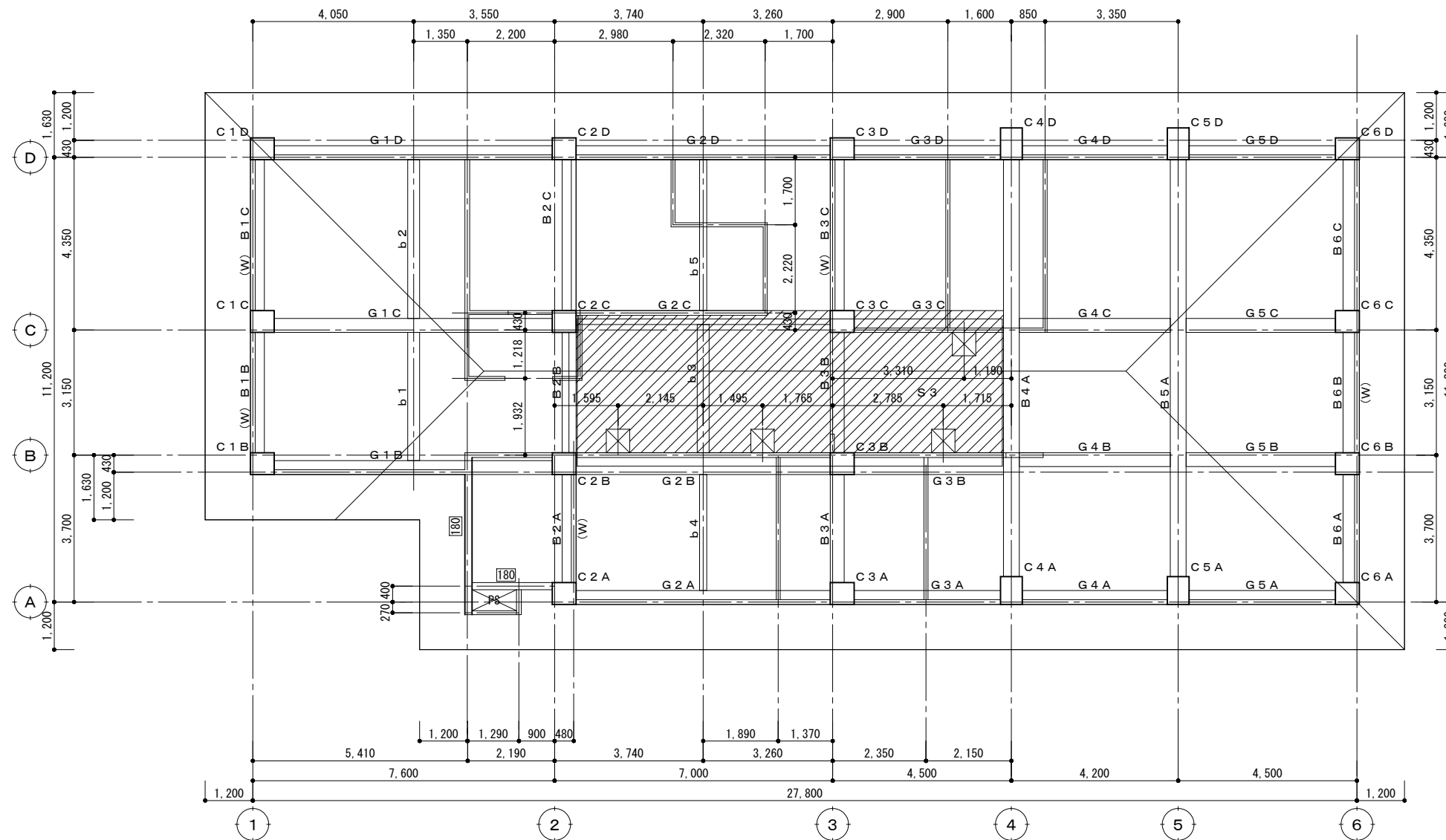
特記事項
(1) 地中梁天板 4L-100
(2) 地中梁 梁高は 1,100mm であり、配筋有効高は 1,000mm とし、下部 100mm は打ち増しとする。
(3) 梁底は中コンクリート (3) 制基礎使用 150 (4) 梁高は 200mm 範囲で施工を要する。
(4) 梁中央部打ち増し筋は 2-D10、巾止め筋は D10-1000^φ とす。



2階床伏図 1/100

- 特記事項
(1) 特記なき限りRC壁厚は120
(2) 斜線部分 床版梁の天端は一般SL-150
斜線部分 は一般SL-200
(3) A通り2般通り間は「ラング」床版天端は一般SL-100

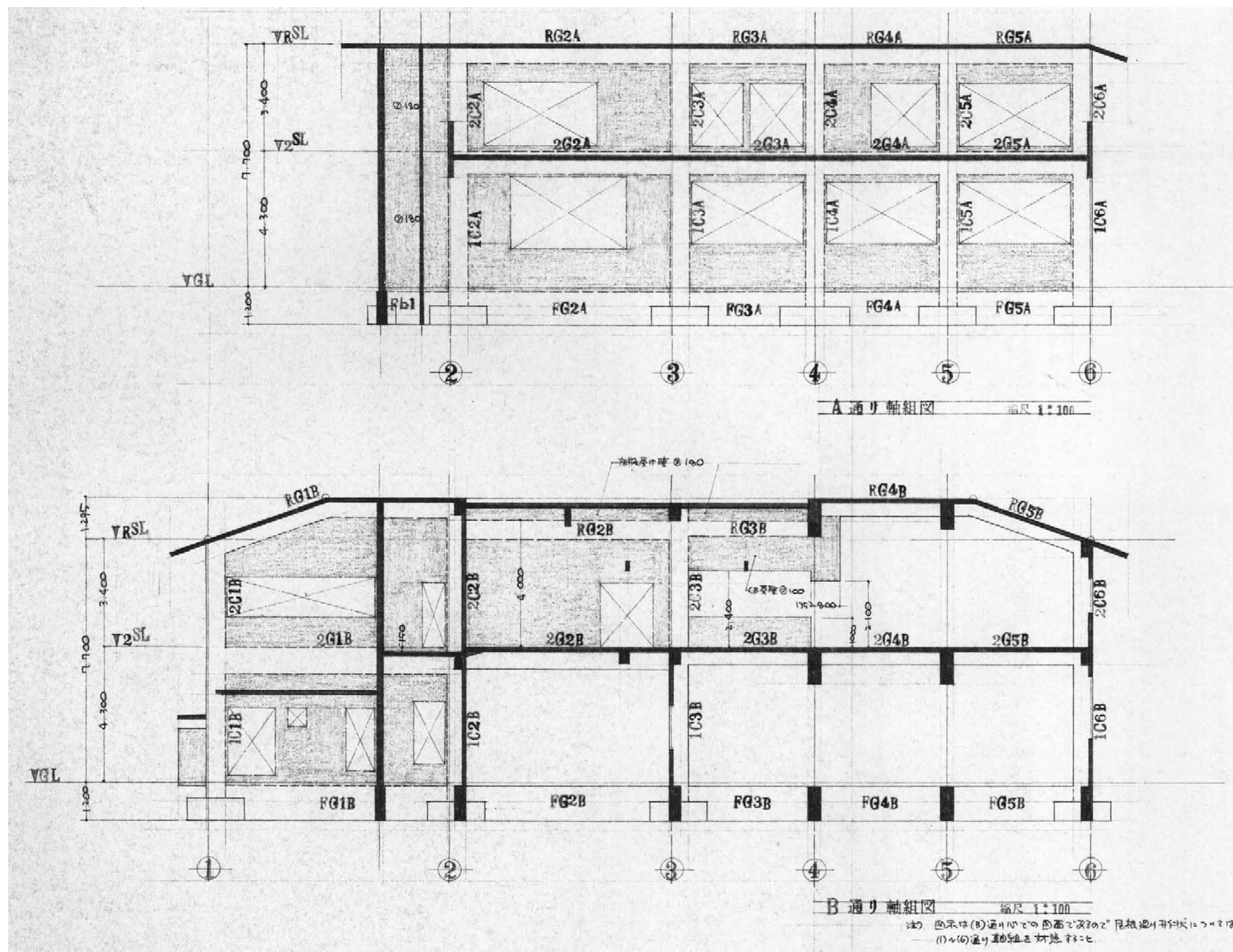
		徳島県土木整備部営繕課		工事名 R 7 営繕 鳴門渦潮高等学校撫養キャンパス 鳴・撫養 セミナーハウス解体工事（担い手確保型）		図面番号 A-33		株 式 会 社 岡 島 建 築 事 務 所 1 級 建 築 士 登 録 第 3 4 4 0 6 8 号 瀬 尾 卓 芳
		設計	竣工	図面名		縮尺		
		R6.12		2 階床伏図		A2:1/100 A3:1/141		



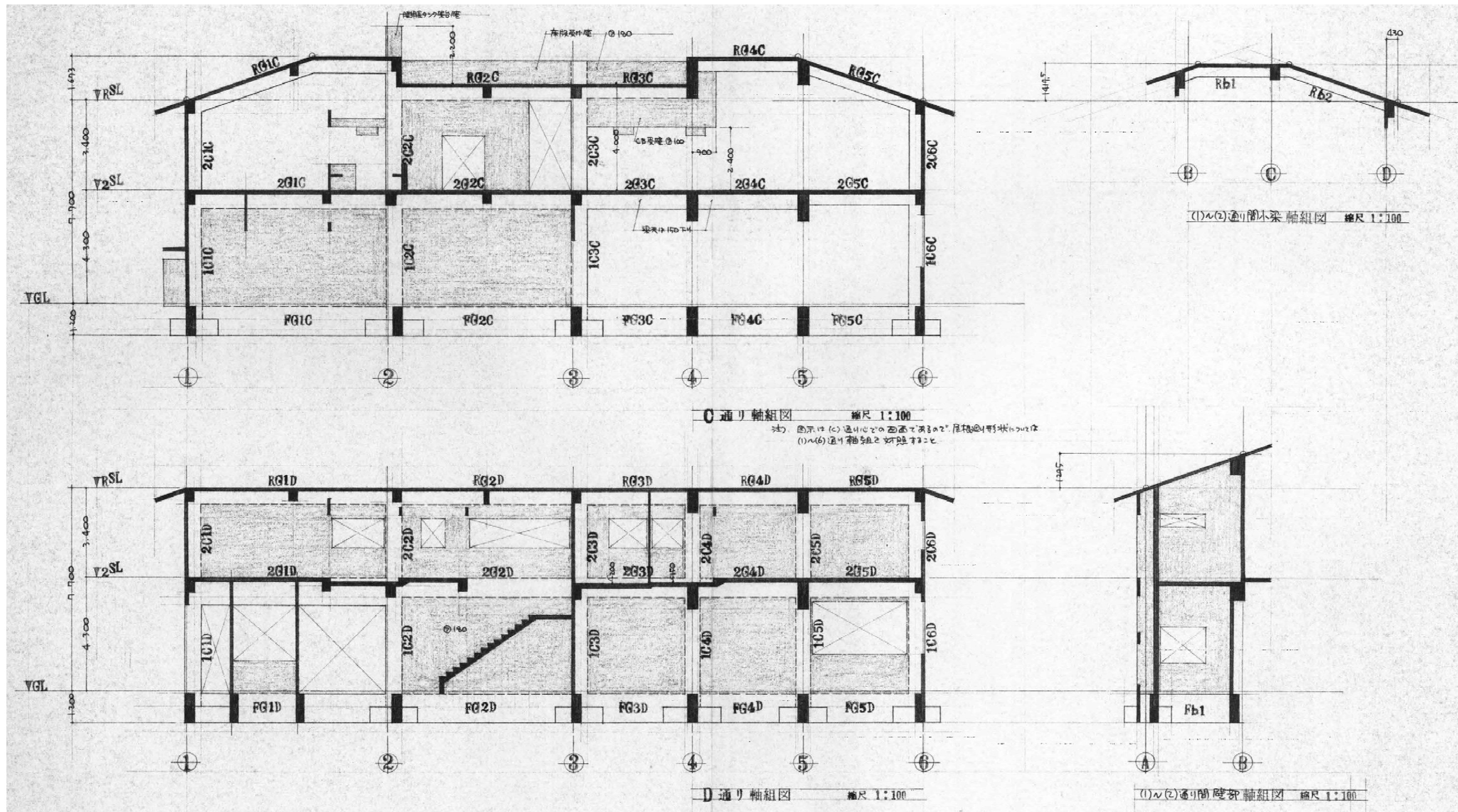
R階床伏図 1/100

特記事項
(1) 特記なき限りRC壁厚は120
(2) 斜線部分の床版梁の天端が2SL+4,000の水平部分を示す

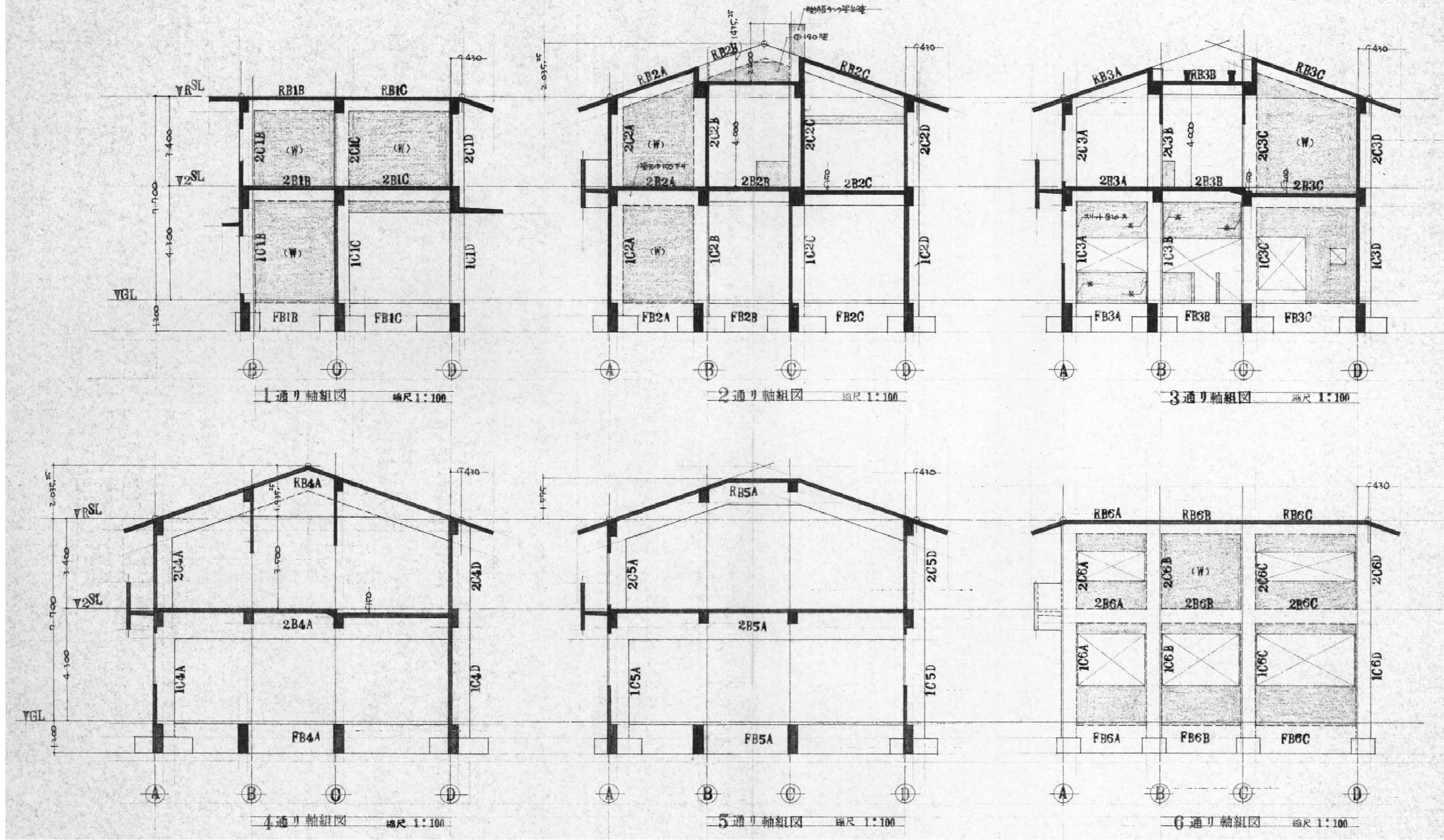
徳島県県土整備部営繕課		工事名	R 7 営繕 鳴門渦潮高等学校撫養キャンパス 鳴・撫養 セミナーハウス解体工事 (担い手確保型)	図面番号	A-34	株式会社 岡島建築事務所 1級建築士登録 第344068号 瀬尾 卓 芳
設計		竣工	図面名	縮尺	A2:1/100 A3:1/141	
R6.12			R階床伏図			



	徳島県土木整備部営繕課	工事名 R7 営繕 鳴門渦潮高等学校撫養キャンパス 鳴・撫養 セミナーハウス解体工事 (担い手確保型)	図面番号 A-35	株式会社 岡島建築事務所 1級建築士登録 第344068号 瀬尾 卓 芳
	設計 R6.12	竣工	図面名 軸組図(A・B通り)	
			縮尺 A2:1/30 A3:1/42	



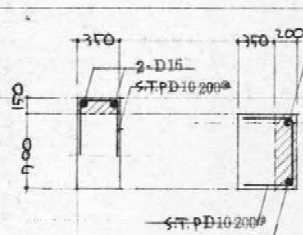
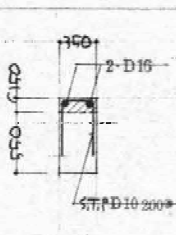
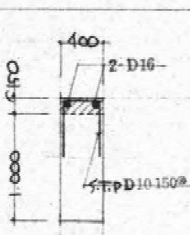
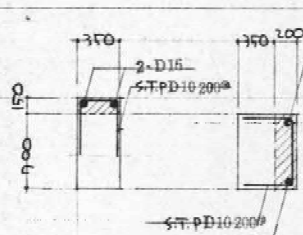
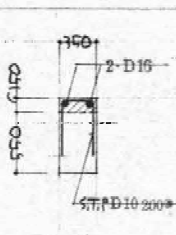
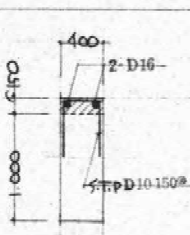
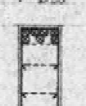
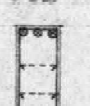
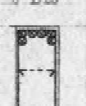
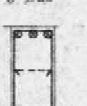
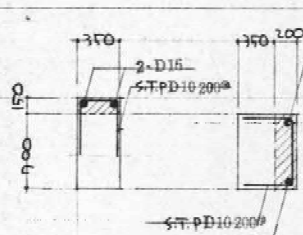
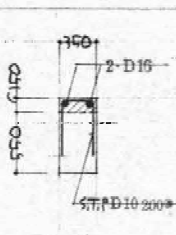
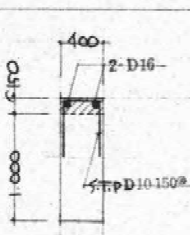
	徳島県土整備部営繕課	工事名 R7 営繕 鳴門渦潮高等学校撫養キャンパス 鳴・撫養 セミナーハウス解体工事 (担い手確保型)	図面番号 A-36	株式会社 岡島建築事務所 1級建築士登録 第344068号 瀬尾 卓 芳
	設計 R6.12	図面名 軸組図 (C・D 通り・1~2 通り間壁・1~2 通り間小梁)	縮尺 A2:1/100 A3:1/141	
	竣工			



徳島県土木整備部営繕課		工事名	R7 営繕 鳴門渦潮高等学校撫養キャンパス 鳴・撫養 セミナーハウス解体工事 (担い手確保型)	図面番号	A-37	株式会社 岡島建築事務所 1級建築士登録 第344068号 瀬尾 卓 芳
設計	竣工	図面名	軸組図(1~6通り)	縮尺	A2:1/100 A3:1/141	
R6.12						

梁配筋図 縮尺 1:5.0

符号	G2A			G3A.G4A.G5A G2B.G1C		G1B		G3B.G4B.G5B G3C.G4C.G5C		G2C		G1D		G2D.G5D		B1B.B1C.B2A B3C.B6A.B6B		B2B.B3A			B2C.B3B		B6C		
寸法	350×700			350×700		350×700		350×550		550×700		350×1020		350×700		350×550		350×550			350×550		350×550		
位置	(a)端部	中央	(b)端部	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	梁中央付近	梁中央付近	端部	中央	端部	中央	(b)(a)端部	中央	(c)(b)端部	端部	中央	(c)端部	中央	(d)端部
上端筋	7-D22	4-D22	8-D22	3-D22	3-D22	4-D22	3-D22	3-D22	2-D22	4-D22	3-D22	3-D22	5-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	4-D22	3-D22	3-D22	4-D22	3-D22	5-D22	3-D22	6-D22
2																									
						(梁上一般 SL-150)		(梁上一般 SL-150)															(梁上一般 SL-150)		
下端筋	4-D22	4-D22	4-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	2-D22	3-D22	3-D22	4-D22	3-D22	5-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	4-D22	3-D22	5-D22
スタップ	D13 125*			D10 200*		D10 200*		D10 200*		D13 200*		D10 200* D10 175*		D10 200*		D10 200*		D13 200*	D10 200*	D13 200*	D13 200*	D10 200*	D13 125*	D10 200*	D13 125*

符号	B4A (梁天-板<L-150)		B5A		b1		b2			b3		G1B 打ち増し		G4C 打ち増し		B4A 打ち増し		
寸法	400×1,000		400×1,150		300×500		300×500			300×500								
位置	端部	中央	端部	中央	端部	中央	(C)端部	中央	(D)端部	基礎	先端							
上端筋	7-D25	3-D25	6-D25	3-D25	B4A、B5Aの中央部合計 下鉄筋に702の計 内法スパン2.0mの3/4の 範囲とする。	2-D19	2-D19	3-D19	2-D19	2-D19	4-D19	2-D19						
2																		
下端筋	3-D25	7-D25	3-D25	6-D25		2-D19	2-D19	2-D19	2-D19	2-D19	2-D19	2-D19						
スタップ	D10 150*		D10 150*			D10 200*		D10 200*		D10 200*		D10 300*						
												シロ-定以外の所		シロ-定以外の所		シロ-定以外の所		
												上部隠れ合線						

符号	G2A				G3A.G5A				G4A				G1B				G2B		G3B.G3C		G4B.G4C		G5B		G5C		G1C			G3D.G4D.G5D																		
寸法	350×600~722.5				350×600~722.5				350×600~722.5				350×600				350×600~722.5		550×600		550×500		350×500~622.5		350×500~622.5		350×500		350×500		350×600			350×600~722.5		350×600~722.5												
位置	端部		中央		端部		中央		(4) 端部		中央		(7) 端部		(1) 端部		中央		(2) 端部		端部		中央		端部		中央		(5) 端部		中央		(6) 端部		端部		中央		(1) 端部		中央		(2) 端部		端部		中央	
上端筋	5-D19		3-D19		3-D19		3-D19		5-D19		3-D19		3-D19		4-D19		3-D19		4-D19		4-D19		3-D19		3-D19		3-D19		3-D19		3-D19		3-D19		3-D19		3-D19		3-D19		3-D19		3-D19		3-D19			
R																																																
下端筋	3-D19		3-D19		3-D19		3-D19		4-D19		3-D19		3-D19		2-D19		3-D19		3-D19		3-D19		4-D19		3-D19		3-D19		3-D19		3-D19		3-D19		3-D19		3-D19		3-D19		3-D19		3-D19					
スタップ	D10 200*				D10 200*				D10 200*				D10 200*				D10 125*		D10 125*		D10 200*		D10 200*		D10 200*		D10 200*		D10 200*		D10 200*			D10 200*		D10 200*												

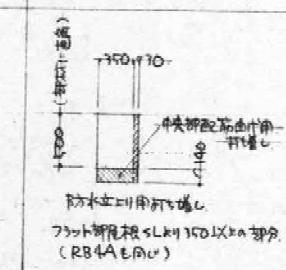
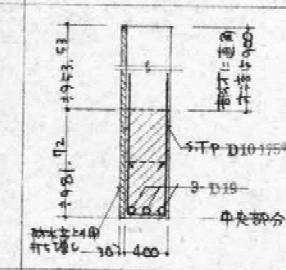
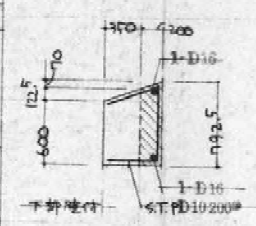
符号	G2C			G1D, G2D			B1B, B1C B6A, B6B, B6C		B2A, B3A, B3C		B2B			B2C, B3B			B4A		B5A			
寸法	350×600			350×600~722.5			350×500~622.5		350×500		350×500			350×500			400×900		400×900	400×900~1040		
位置	(a) 端部	中央	(b) 端部	(1)(2) 端部	中央	(2)(c) 端部	端部	中央	端部	中央	端部	中央(1)(b)	端部	(c)(b) 端部	中央	(b)(c) 端部	端部	中央	端部	中央		
上端筋	5-D19	3-D19	3-D19	3-D19	3-D19	4-D19	3-D19	3-D19	3-D19	3-D19	5-D19	3-D19	3-D19	3-D19	3-D19	3-D19	4-D19	5-D22	3-D22	4-D22	3-D22	B4A, B5Aの中央部は 上端筋に付いた 内法スパン2分の3の 範囲とする。
R																						
下端筋	3-D19	3-D19	3-D19	3-D19	3-D19	3-D19	3-D19	3-D19	3-D19	3-D19	4-D19	5-D19	3-D19	3-D19	3-D19	3-D19	3-D19	3-D22	4-D22	3-D22	4-D22	
スタップ	D10 200*			D10 200*			D10 200*		D10 200*		D10 200*			D10 200*			D10 175*		D10 175*			

特記事項

- 梁中央部 補強せし筋は2-D10、中央部はD10-1000とする。
- R15梁の35°斜材に付いた梁は、部材に付いた直交筋を記入する。

梁 配筋図 縮尺 1:50

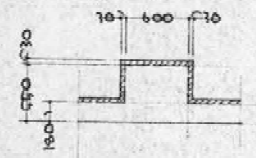
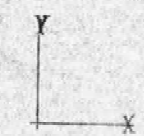
符号	b1			b2			b3		b4		b5		G1B 打増し
----	----	--	--	----	--	--	----	--	----	--	----	--	-------------



柱 配筋図 縮尺 1:50

符号	C2A	C3A	C4A	C5A	C6A	C1B, C2B, C3B C1C, C2C, C1D	C6B, C6C	C3C	C2D	C3D	C4D, C5D	C6D
2												
寸法 (X×Y)	600×550	600×550	550×700	550×700	600×550	600×550	600×550	600×550	600×550	600×550	550×700	600×550
主筋	8-D22	8-D22	14-D22	12-D22	8-D22	8-D22	8-D22	8-D22	8-D22	8-D22	12-D22	8-D22
フープ	D13 100 ^φ	D13 100 ^φ	D13 100 ^φ	D13 100 ^φ	D13 100 ^φ	D13 100 ^φ	D13 100 ^φ	D13 100 ^φ	D13 100 ^φ	D13 100 ^φ	D13 100 ^φ	D13 100 ^φ
1												
主筋	8-D22	8-D22	12-D22	12-D22	8-D22	8-D22	8-D22	12-D22	8-D22	8-D22	12-D22	8-D22
1												
主筋	8-D22	8-D22	12-D22	12-D22	8-D22	8-D22	8-D22	12-D22	8-D22	8-D22	12-D22	8-D22
フープ	D13 100 ^φ	D13 100 ^φ	D13 100 ^φ	D13 100 ^φ	D13 100 ^φ	D13 100 ^φ	D13 100 ^φ	D13 100 ^φ	D13 100 ^φ	D13 100 ^φ	D13 100 ^φ	D13 100 ^φ

特記事項
 (1) 柱頭、柱脚の配筋範囲は梁上端、梁下端の梁内径間の1/2+15dとす(dは鉄筋径)
 (2) フープは破線と示し D10-500^φとす。



C2B, C2C, C3B, C3C, フラット屋根部分
 防水上り用打増し
 (フラット屋根 SL+150以上部分、図示は C3B)